

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 8月 31日
住 所 川口市青木1-6-1
県内企業等の名称 埼京運輸株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 藤田 義治

埼京運輸株式会社

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は、これまでも「無事故・無違反・ご安全に」をモットーに、社内の安全研修に取り組んでおり、安全運転の指標に各車両の燃費を用いるなど、副次的ながら取組課題とする環境問題、経済問題にコミットして参りました。今回の宣言で、改めて課題設定をし、社員に共有していくことに加え、社会貢献活動への積極参加を促すことで、社外の知見も取り入れていくことにより、SDGsの達成に貢献していきます。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	エコドライブ推進によって、平均燃費を向上させ、燃料使用量、CO2排出量を減らす <(現状値)2021年の数値> ①ガソリン使用量 99kℓ/年/12台 ②年間平均燃費:3.50km/ℓ	<2030年に向けた指標> ①90kℓ/年/12台 ②3.80km/ℓ <取組開始3年後に向けた指標> ①95kℓ/年/12台 ②3.65km/ℓ
社会	社会貢献活動の一環として、川口市の町おこし事業に寄付を行う。 <(現状値)2021年の数値> ①年間寄付回数:0回 ②年間寄付金額:0円	<2030年に向けた指標> ①2回 ②20,000円 <取組開始3年後に向けた指標> ①1回 ②10,000円
経済	ドライバーの労働環境や自然環境にやさしい、JR貨物コンテナ輸送の活用を推進する。 <(現状値)2021年の数値> JR貨物コンテナ年間取扱件数:1204件/年	<2030年に向けた指標> 1800件/年 <取組開始3年後に向けた指標> 1500件/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。